郷土資料通信
KASUMI
福山市中央図書館

2025年6月発行
No.38
福山市霞町一丁目１０－１
（まなびの館ローズコム）
TEL（084）932-7222

初優勝から50年、本でたどるカープの軌跡

カープ球団は１９５０年に広島で設立され、１９７５年初優勝を果たし、９度のリーグ優勝と３度の日本一に輝いています。その歴史の中でたくさんの名勝負や記録が生まれ、数多くの本も出版されています。記憶の中にある思い出とともに、心に残っている本もあるのではないでしょうか。

今シーズンもカープの活躍を期待して、福山市図書館にあるカープ関連本を集めて展示・貸出しを行い、合わせてカープグッズも展示します。

見て楽しみ、読んで思い出にひたり、また新たな軌跡を描くカープを応援しましょう。

※展示のご案内※

日時：６月11日（水）～９月８日（月）

場所：中央図書館２階 郷土資料コーナー

内容：カープ関連本とカープグッズ

２０１８年
リーグ３連覇
中央図書館での
カープ展示の様子

★『広島カープ全史 1950-2016』
ベースボール・マガジン社　［K783ヒ］

★『赤ヘルあの日あの時』　中国新聞社　［K783ア］

★『これがオレの野球人生だ』
山本　浩二／著　交通タイムス社　［K783ヤ］

★『水は岩をも砕く』
衣笠　祥雄／著　ロングセラーズ　［783.7キ］

★『最後のストライク』
津田　晃代／著　幻冬舎　［K783ツ］

★『決めて断つ』
黒田　博樹／著　ベストセラーズ　［783.7ク］

★『撓まず屈せず』
新井　貴浩／著　扶桑社　［K783ア］

★『「育てて勝つ」はカープの流儀』
坂上　俊次／著　カンゼン　［783.7サ］

★『赤ヘル1975』
重松　清／著　講談社　［Fシケ］

★『スローカーブを、もう一球』
山際　淳司／著　角川書店　［Fヤマ］　ほか

今までにあった質問と回答を一部紹介します

質問　「ウルトラマンA」は福山市出身だと聞いたが、それがわかる資料が見たい。

回答　「ウルトラマンA」がテレビで放映されたのは1972年（昭和47年）4月7日です。第１話の「輝け！ウルトラ五兄弟」の舞台となったのが福山市です。

パン屋のトラック運転手だった北斗星司と看護師の南夕子は、福山市に出現した怪獣ベロクロンの襲撃に遭遇します。車いすの少女を助けようとして逃げ遅れた南と、南を助けようとしてタンクローリーを運転しベロクロンに体当たりした北斗は、ともに命を落とします。勇気ある行動に感動したウルトラマンAは、二人にウルトラリングを与え蘇らせました。北斗と南が指にはめたウルトラリングを触れ合わせ「ウルトラタッチ！」と叫ぶと、二人が一体となってウルトラマンAに変身します。

市川森一の脚本では、企画・準備稿の段階での舞台は広島市であり、ベロクロンは原爆ドームの上空に出現することになっていました。しかし、被爆者の心情に配慮し、広島県第２の都市である福山市に変更されました。

★『ウルトラマン大辞典』
中経出版　［778.8 ウ］

★『「ウルトラマンA」の葛藤』
白石　雅彦／著　双葉社　［K778シ］

★『語れ！ウルトラマン』
ベストセラーズ　［778.8カ］

★『怪獣：ウルトラマンが育てた円谷商法』
円谷　皐／著　世紀社出版
書誌 ID:000001276911　81 コマ
福山市中央図書館で「国立国会デジタルコレクション」に申込みをしていただくと閲覧できます。

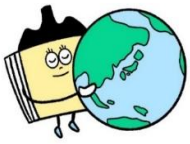
●●郷土資料　新着本の紹介●●

★『毛利元就』
村井　良介／編著
戒光祥出版　［K289 モ］

★『ヒロ子さんと巡る 広島大学』
弘兼　憲史／作画
ヒロカネプロダクション／作画
広島大学出版会　［K377 ヒ］

★『読学人間』
寺嶋　良／著　ダブドリ［K783 テ］

次回の
「郷土資料通信 KASUMI」は
2025 年 9 月発行予定
です。



福山市図書館
キャラクター
としょ子

『御朱印でめぐる広島岡山の神社』
Ｇａｋｋｅｎ　［K175 コ］

御朱印とは、もともと写経などを奉納した証として寺院から頂いていたものであり、江戸時代には神社でも出されていたと言われています。現在は、参拝の証として頂く方も多く、各地の御朱印をコレクションする人が増えてきています。

本書は、世界遺産で有名な厳島神社を始め、桃太郎伝説でゆかりのある吉備津彦神社など、広島・岡山で「ご利益と御朱印が凄い！」と評判の高い神社を紹介しています。各神社の歴史やご利益、御朱印のデザインや付近のオススメ観光スポットなど、豊富な写真とイラストを用いて解説しています。

初めて御朱印を集める方、旅を充実させたい方、歴史が好きな方にも楽しく学べる一冊です。